

上五島に永住し、漁業の発展に貢献したい！

しゅうえい すいさん ふくなが しゅんや
 神部漁業協同組合 勝栄水産 福永隼也さん 26歳

漁業暦 半年

福永さんは、ブリ・ヒラスなどの魚類養殖業に従事されています。

福永さんは、広島県福山市出身で、大学は教育学部で経済ゼミを専攻し、マーケティングについて学んできました。就業のきっかけは大学3年生の時、就職活動を行っていたところ、野球部の同級生だった勝栄水産社長のご家族から、上五島で養殖業に従事しないかとお誘いを受けたこと。見知らぬ土地での挑戦に2ヶ月ほど迷ったそうですが、実際に養殖の現場を見せられてから、実際に養殖業に魅力を感じ、上五島で頑張りたいと決意されたとのこと。

「漁業はハードと聞いていたが、野球で培った持ち前の体力を活かし、カバーできた」と福永さん。現在は、仕事の大変さ以上に摂餌や魚病への対策など今まで知らなかったことを毎日吸収できることにやりがいを感じているとのこと。

現在はヒラマサの給餌担当。6ヶ月を経過しましたが、まだまだわからない事が多く、これからも勉強していきたいと意欲的に従事されています。



福永隼也さん



地図

経歴

18歳

高校卒業後、
大学に進学

広島県内の高校を卒業し、大阪府内の大学に進学する。

25歳

勝栄水産との出会い

就職活動に悩んでいた頃、友人の紹介で社長と会って養殖業、特に漁業経営に強い関心を持つ。

25歳

養殖業に従事！

上五島に移住し、養殖漁業に従事することを決断。現在修行の真っ最中！

福永さんの操業スケジュール



作業船(給餌、出荷作業に使用します)



～給餌作業～

作業船に乗り込み、毎日魚の健康状態や摂餌の様子などを細かく確認しながら、その日の状態に合わせて臨機応変に餌を与えていきます。魚を育てるための重要な作業です。

～出荷作業～

大切に育てた魚を高鮮度を保つように丁寧に出荷します。写真はクロマグロの出荷の様子。

～網の整備～

養殖魚を飼うための網の掃除など、整備作業も大事な作業です。



漁業以外の生活の様子

地元の野球チームに所属しており、休みのタイミングが合うときには仲間と野球の練習や試合に参加して体を動かしたりされています。また、野球の無い日は家で好きなことをしてゆっくりすごされています。

バーベキューをするなど職場の仲間との交流も盛んに行われており、良好な関係を築いている様子でした。



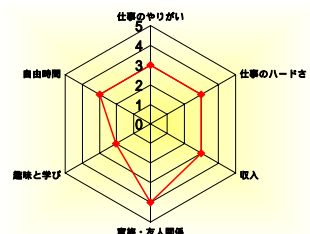
職場の仲間とバーベキュー

社長の声

自然や生き物を扱う事は簡単ではないが、自分で魚や環境を見ながら段取りを考え、動いていくととても面白い仕事。確かに体力的に大変な面も多いが、それ以上に自分が組んだ段取りどおりに仕事ができ、想い通りに魚を出荷できたときはとても充実感のある仕事です。

漁業就業を目指す方へ

現場での仕事なので体力的な疲労感はあるが、一次産業として生産を行うことは事務作業とは別の充実感があります。また、魚や海に関する知識は就業すると格段に増え、自分のステータスアップの一環であると捉えています。



福永さんの本音チャート